



## 静岡 DWAT 出前講座報告 浜松市北区民生委員会生活部会研修会

- 日 程：令和4年8月25日（木）13：30～15：00
- 会 場：みをつくし文化センター（浜松市北区）
- 参加登録員：聖隷ケアプランセンター三方原 深澤 和弘 氏
- 参 加 者：浜松市北区民生委員 約40名
- 開 催 経 緯：要配慮者に対してできることについて、平成30年発行の静岡 DWAT を特集した「広報はままつ」を見て、直接深澤さんへ出前講座の依頼があった

### 【内容】

はじめに、事務局から静岡 DWAT の概要を説明し、深澤さんから平成30年の西日本豪雨や令和3年の熱海市伊豆山土砂災害における派遣活動の経験から、実際の避難所の様子や避難者のニーズについてお話しいただきました。避難所の写真を見ながら当時の状況を説明したり、避難者へのアセスメントによって把握したニーズへの対応事例を紹介したりすることで、具体的なイメージを持っていただくことにつながったのではないかと思います。

質疑応答では、「福祉避難所の開設にはどのくらいかかるか」など福祉避難所についてさまざまな質問があり、浜松の福祉避難所マニュアルを参考にしながら意見交換をする中で、必要な方すべてを受け入れられるだけの福祉避難所の開設はできないと想定して、一般避難所内に要配慮者優先スペースや福祉避難室を設けられるように平時から検討しておくことの必要性を感じていただくことができました。

民生委員は日頃の訪問活動等を通じて、地域住民が抱える課題を把握しており、避難所や仮設住宅での避難生活のなかで、支援が必要な人に必要な支援が届くようにつなぐ活動が期待されています。そのためのヒントとなりうる視点を紹介するとともに、つなぎ先の一つとしてDWATのことを知っていただくことを意識してお話させていただきました。

